

三重県豚熱・アフリカ豚熱対策本部 第2回本庁対策本部員会議

日時：令和3年4月23日（金）18：00～

場所：プレゼンテーションルーム

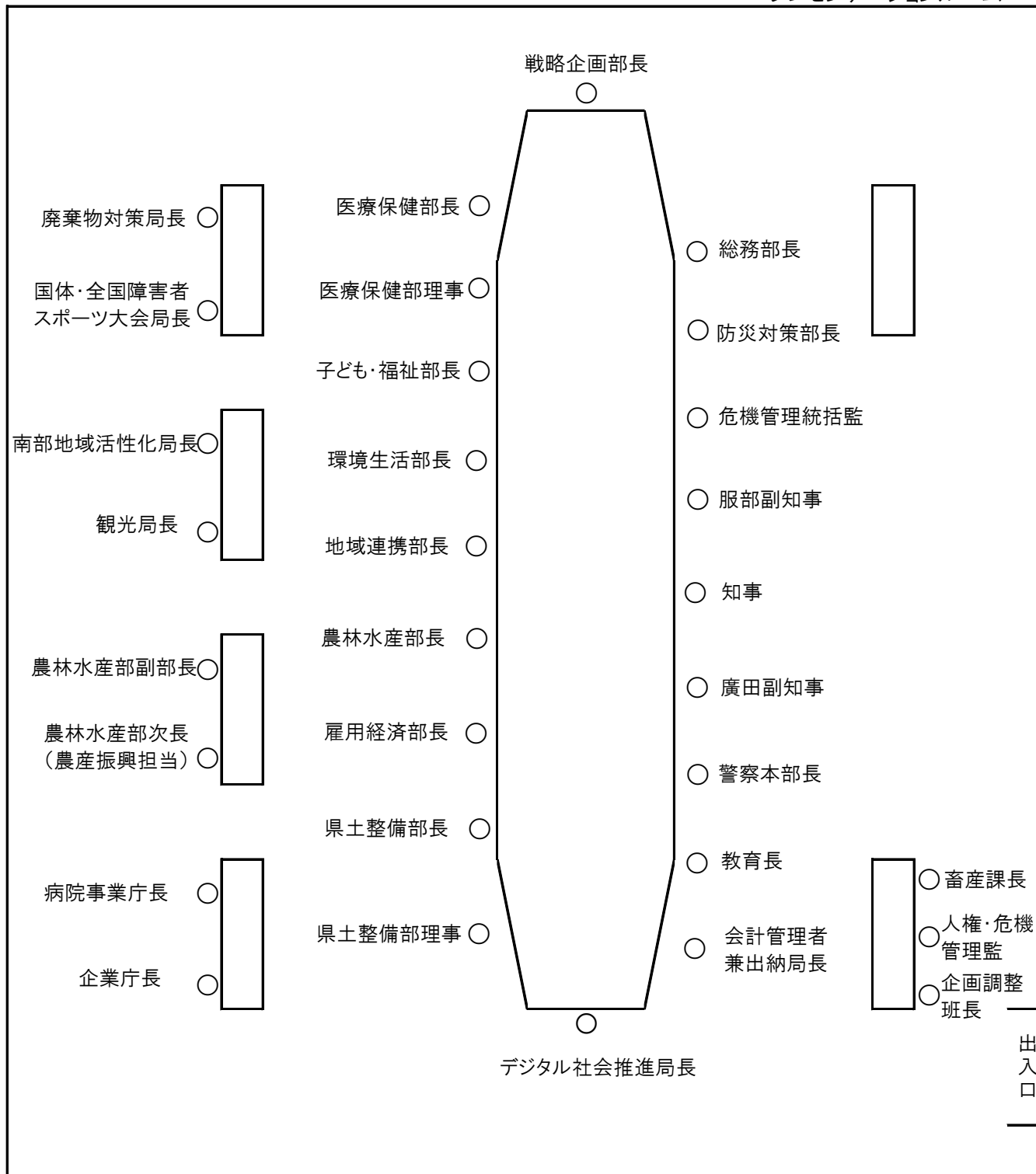
1 県内の養豚農場における防疫措置の完了について

2 豚熱感染拡大防止対策等について

3 本部長指示事項

三重県豚熱・アフリカ豚熱対策本部 本庁対策本部員会議 座席表

プレゼンテーションルーム



出入口

三重県豚熱・アフリカ豚熱対策本部 本庁対策本部員会議

構成員名簿

| 区 分 | 職 名 | 氏 名 |
|------------|----------------------|-----------|
| 本部長 | 知 事 | 鈴 木 英 敬 |
| 副本部長 | 副知事 | 廣 田 恵 子 |
| 副本部長 | 副知事 | 服 部 浩 |
| 副本部長兼統括本部員 | 危機管理統括監 | 日 沖 正 人 |
| 主任本部員 | 農林水産部長 | 更 屋 英 洋 |
| 本部員 | 防災対策部長 | 野 呂 幸 利 |
| | 戦略企画部長 | 安 井 晃 |
| | 総務部長 | 高 間 伸 夫 |
| | 医療保健部長 | 加 太 竜 一 |
| | 医療保健部理事 | 中 尾 洋 一 |
| | 子ども・福祉部長 | 中 山 恵 里 子 |
| | 環境生活部長 | 岡 村 順 子 |
| | 廃棄物対策局長 | 増 田 行 信 |
| | 地域連携部長 | 山 口 武 美 |
| | 国体・全国障害者スポーツ大会局長 | 辻 日 出 夫 |
| | 南部地域活性化局長 | 横 田 浩 一 |
| | 雇用経済部長 | 島 上 聖 司 |
| | 観光局長 | 小 見 山 幸 弘 |
| | 県土整備部長 | 水 野 宏 治 |
| | 県土整備部理事 | 真 弓 明 光 |
| | 最高デジタル責任者兼デジタル社会推進局長 | 田 中 淳 一 |
| | 出納局長 | 森 靖 洋 |
| | 企業庁長 | 喜 多 正 幸 |
| | 病院事業庁長 | 長 崎 敬 之 |
| 教育長 | 木 平 芳 定 | |
| 警察本部長 | 佐 野 朋 毅 | |

1 県内の養豚農場における防疫措置の完了について

(1) 発生農場の概要

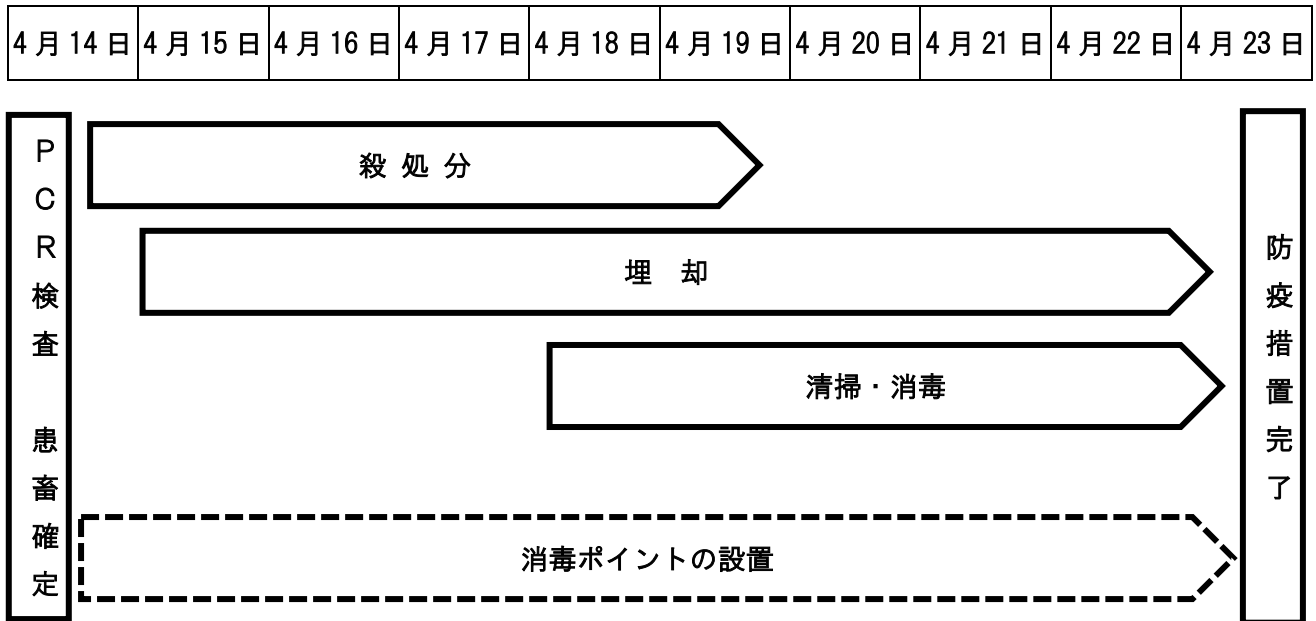
所在地：津市

飼育状況：飼養豚 10,902頭

(2) 経緯

| | |
|--------------|---|
| 4月13日 (火) | <ul style="list-style-type: none">・当該農場から中央家畜保健衛生所（以下、「中央家保」という。）に、飼養豚に異状がある旨の通報を受け、中央家保で豚熱簡易検査を実施した結果、陽性を確認 |
| 4月14日 (水) | <ul style="list-style-type: none">・検体を国の検査機関（動物衛生研究部門〔東京都小平市〕）に移送・検査の結果、国において患畜確定（19時00分） |
| | <ul style="list-style-type: none">・三重県豚熱・アフリカ豚熱対策本部第1回本庁対策本部員会議を開催し、対応方針を決定・自衛隊に対する災害派遣を要請（20時07分）・殺処分の開始（22時00分） |
| 4月17日 (土) | <ul style="list-style-type: none">・自衛隊に対する災害派遣の撤収要請（17時00分） |
| 4月19日 (月) | <ul style="list-style-type: none">・殺処分の完了（17時58分） |
| 4月23日 (金) | <ul style="list-style-type: none">・防疫措置の完了（16時00分） |
| 4月23日 (金) | <ul style="list-style-type: none">・三重県豚熱・アフリカ豚熱対策本部第2回本庁対策本部員会議の開催（18時00分） |

(3) 防疫措置スケジュール（実績）



(4) 防疫体制（延べ人数（名）：速報値）

| | 獣医師 | | | 県職員 | 自衛隊 | 国・市職員 | 民間事業者 | 合計 |
|-------|------|----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 国・他県 | 団体 | 県 | | | | | |
| 殺処分 | 19 | 4 | 118 | 588 | 595 | | 24 | 1,348 |
| 埋却 | | | | 134 | | | 238 | 372 |
| 清掃・消毒 | | | 43 | 360 | | | | 403 |
| その他 | | | | 1,015 | 557 | 95 | 408 | 2,075 |
| 合計 | 19 | 4 | 161 | 2,097 | 1,152 | 95 | 670 | 4,198 |

【参考：主な協力機関（延べ人数）】

- ・ 獣医師派遣：国 9 名（動物検疫所 7 名、動物医薬品検査所 2 名）、他県 10 名（岐阜県 3 名、愛知県 4 名、兵庫県 3 名）、団体 4 名（県獣医師会）
- ・ （一社）三重県建設業協会より 238 名（埋却に関する業務に従事）
- ・ 津市より 66 名（消毒ポイント業務に従事 9 名、その他資材管理業務等に従事 57 名）
- ・ JA 津安芸より 34 名（資材集積所等でのフォークリフト業務に従事）
- ・ 三重県ペストコントロール協会より 69 名（消毒ポイント業務に従事）
- ・ （一社）三重県警備業協会より 125 名（交通規制及び資材置場の警備業務に従事）
- ・ 三重交通株式会社、久居交通株式会社より 171 名（作業従事者の送迎業務に従事）
- ・ 農場関係者 33 名（農場のフォークリフト業務に従事）

2 豚熱感染拡大防止対策等について

(1) 養豚農場等における感染拡大防止対策

○飼養衛生管理基準の遵守徹底

- ・人や車両等の出入の際の消毒、長靴の履き替え等対策の徹底
- ・農場における防護柵等の点検及び設置の強化
- ・離乳豚舎における消毒薬噴霧によるウイルス侵入防止対策の促進
- ・飼養豚等の観察の強化及び即時通報の徹底

○小動物も含めた野生動物侵入防止対策の強化

- ・豚舎（離乳豚舎）外周への野生小動物侵入防止のための亀甲網の設置
- ・離乳豚舎周辺での小動物捕獲用粘着シートの設置
- ・豚舎に敷くオガクズ等の保管倉庫における小動物侵入防止策の徹底

○農場周辺の野生獣や小動物の生息・出没状況等に係る情報の養豚農場への提供とそれらを農場に近寄らせない環境の整備

○豚を離乳豚舎など豚舎間で移動させる際の運搬用具等の導入促進

(2) 野生いのししの捕獲強化

○県内全域における調査捕獲を通じた捕獲の強化

○養豚農場周辺での重点捕獲など指定管理鳥獣捕獲等事業（県主体）を通じた頭数倍増による捕獲の強化

(3) 経営支援対策

○発生農場の経営維持・安定に向けた資金繰り支援

- ・三重県豚熱緊急対策資金の融資枠拡大及び利子補給、保証料の無償化
- ・農林漁業セーフティネット資金への利子助成
- ・家畜疾病経営維持資金（国制度資金）の無利子化

○畜産業者向け経営相談窓口の設置

○農業近代化資金における利子補給枠の設定

(4) 風評被害対策

○食の相談窓口の設置

○各市町等への「豚熱に関する正しい知識の普及・啓発」依頼

○風評被害発見時の通報依頼、県関係部署への通知

○風評被害防止のための啓発物品の配布